



市民プラザ通信

2024年1-2-3月号



盛況だった 冬のごともフェスタ

1月28日に市民プラザで「冬のごともフェスタ」が開催されました。元日の地震の影響により、会場を波のホールから風の部屋に変更しての開催となりました。会場は少し狭くなったものの、工作、射的ゲーム、ディスプレイ、積木、紙コップタワー、ジャンボかるたの遊び場を用意。風にはダンスチームによるダンス発表も行

われ、会場が更に盛り上がりました。開催時間をコロナ禍前と同じ午前10時から午後3時までに戻したこともあり、当日は約360人が来場し、親子で色々な遊びを楽しんでいました♪

それぞれの遊びを体験するとシールがもらえ、集めたシールの数に応じてお菓子をゲットするという企画だったこともあり、子どもたちは遊びを乐しむだけでなく、お菓子をゲットするワクワク感も味わっていました。また、午前と午後の2回、鬼の的にディスクを投げる「節分タイム」があり、子どもたちは一足早い、節分を体験できました。屋外で遊ぶ機会の少ない冬期に、子どもたちの笑顔が溢れる、賑やかなイベントとなりました。



冬のごとも向け

コースを開催

今年度のごとも向けコースではクラフト系を中心に全5講座を開講！

夏に大人気だったアロマの講座を追加講座として開講しました。アロマオイルとは何か、今日のオイルはどんなものか説明を受けたら、好みの香りを選びます。アロマスプレーは順調に作れたものの、バスボムは粉がこぼれたり、なかなか固まらなかったりと、少し苦



戦する親子もいましたが、最後には全員が素敵な作品に仕上げていました！

親子でサイエンスでは、3本の棒を使って、重なった円盤を移動させるパズル「ハノイの塔」を作りました。パズル作りはけっこう簡単♪台に棒を挿したら、円盤を丸か六角形に切り出して完成です。でもこの円盤が1枚段にあがるので、みなさんビックリ！

完成後はパズルを熱心に解いていました。



特別講座

「いざという時の サバイバル飯」

災害時でも手軽に栄養バランスの良い食事を摂れるパッキング講座。今回は管理栄養士の藤田庸子さんを講師に迎え、特別講座として2月17日に料理講座を開催しました。

パッキングとは、

耐熱性のポリ袋に食材を入れて茹でる調理方法です。

被災時の食の重要性や冷蔵庫の食品の消費目安など、災害と食についての座学の後、パッキング講座を使用した料理を教えてくださいました。

メニューは、卵や乳製品を使い切るためのチーズオムレットとカボチャの

ミルク煮、血液サラサラ効果がある鯖カレーとご飯の4品。調理時には、注意事項を色々教えていただきました。

調理の際には受講者から各自の中越沖地震の体験も出て、災害時の食について考える貴重な時間となりました。





エイジレスコース

「ボクシング」

エクササイズ」

「寒い冬の時期はなかなか運動する気も起きないし…」年の瀬のせわし

なさでちょっとストレスが溜まり気味…」そんな方々集まれ！ということ
で、2月15日・3月14日に、西巻美里さんを講師にお招きし、「楽しく発汗

☆ボクシングエクササイズ」講座を開講しました。

この講座では、最初に体をさすったりして調子を整え、ボクシングのパンチの練習をしたあとに、音楽に乗ってパンチングをしました。ただ単に手を前に出してパンチ！ではなく、足の置き方や体重移動、パンチのスピードなどかっこよく見せる方法をたくさん教えていただきました。

受講生からは、「すごく楽しかった」「週一回くらいの頻度で、もっとやりたかった」と嬉しいお言葉をいただきました。皆様ありがとうございました♡



シニアコース

「いんころ作り」

シニアコースでは1月30日に菓子職人金子豊さんを講師に迎え、いんころを作る講座を開催しました。

いんころとは犬の子とという意味で、団子生地で大や干支をかたどった縁起物です。2月1日に行われる新潟県の伝統行事「犬の子朔日(いんのこついちち)」に無病息災・五穀豊穡を願って、神棚に飾る風習があります。

講師の説明と実演の後、白い団子生地に4色の生地を混ぜて干支を作りましたが、これがなかなか難しい！改めて講師に作り方のコツを教わって、思う形に近づけていきます。最初は苦戦していた受講者も、いくつか作るうちにコツをつかんで上

手に作れるようになっていました。

蒸すと透明感と光沢が出て、可愛らしさがアップします♡

「初めていんころを作ってみましたが、形作りが少し難しかった」「作ってみるとなかなか難しかった。絵心がないとダメ？」と、苦心したことがうかがえる声もありましたが、楽しかったという声をたくさんいただきました。



柏崎の花 -Spring Collection2024-

2月8日から12日の5日間、ソフィアセンターを会場に柏崎の花 -Spring Collection2024-

を開催し、三千人を超える方々からご来場いただきました。

この企画展は、寒さの厳しい柏崎に様々な「花」を見ていただくことでひと足早く春を感じてほし



いという願いから開催され、今回で3回目です。

本企画展は3つのテーマで構成され、テーマ1「花の饗宴」では、可憐な雪割草や、市内で活動されている生け花3団体による作品展示、美しい花の写真をお楽しみいただけます。特に、生け花3団体が同じ会場で花を活けることは市内でも初の試みで、各団体の理念や表現する美の違いを鑑賞いただきました。

テーマ2「柏崎・春の彩り」では、つるし雛飾りや日本画、洋画、ちぎり絵など、市内で創作活動をされている方の作品や、黒船館などが所蔵する美術品・コレクションを展示しました。他にも、田中角栄元内閣総理大臣寄贈の大作など、柏崎縁の作品も展示しました。テーマ3「花咲く名作」

では、柏崎ふるさと応援基金寄附金で、昨年度に市が購入した絵画4点に加え、今年度に新たに購入した絵画5点を展示しました。県内で活躍する新進気鋭の若手画家の作品から日本を代表する画家の作品まで、珠玉の名作を鑑賞いただきました。

会期中のイベントとして、初日に社会福祉法人ロングラン利用者の堀井さん、西須さんから来場いただき、会場内で絵画制作を行うライブイベントを開催しました。集中して絵画制作をする二人の姿に、多くの来場者が見入っていました。一概に「花をテーマとした企画展」と言っても、様々なカタチの「花」

があります。今回は新たなカタチの「花」をご覧いただけるよう工夫を凝らし、みなさまのご来場をお待ちします。

終刊のお知らせ

市民プラザ通信は「柏崎公民館（市民プラザ）」の楽しいところをもっと知ってもらいたい」と、2017年から柏崎公民館の催しと文化・生涯学習課について皆様にお届けして参りましたが、本号を持ちまして終刊することになりました。

皆様の長い間のご愛読に対しまして御礼を申し上げます。終刊にあたってのご挨拶とさせていただきます。

編集・発行：柏崎公民館 柏崎市教育委員会 文化・生涯学習課
〒945-0051 新潟県柏崎市東本町1-3-24
Tel 0257・20・7500 Fax 0257・22・2637
Tel 0257・20・7500